

3類型	農林水産物	通巻番号	1 - 19 - 025
地域資源名	シラカバ	認定日	平成20年2月22日
地域	北海道清水町	所管省庁	農林水産省 経済産業省

事業名:北海道・十勝産シラカバの樹液と葉を活用した、高付加価値化粧品・芳香蒸留水の研究開発

会社名:有限会社ランラン・ファーム 所在地:北海道上川郡清水町字羽帯南10線
 連絡先:TEL:0156-63-3000 103番地
 FAX:0156-63-3031 H P : <http://www.tmf.jp/profile/index.html>

事業概要(新たな活用の視点)

・シラカバは十勝支庁管内の中心都市である帯広市のほか、音更町・上士幌町・陸別町が市の木・町の木に指定しており、十勝を象徴する木である。しかし、その木質の柔らかさから、木材としての利用価値が低く、僅かに割り箸や防風林として利用される程度であった。本事業では、抗酸化能を持つシラカバ樹液にシラカバの葉から抽出する抗ヒスタミン成分等を付加し、機能性を高めた化粧品およびアロマテラピー用芳香蒸留水の商品開発を行う。



ランラン・ファームが運営する
【十勝千年の森】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

・本事業では北海道産シラカバの樹液に、葉から採取される機能性成分を付加し、機能性を高めた商品を開発する。また、原材料の採取から殺菌・加工・保存・販売まで一貫して管理することにより、トレーサビリティを実現する。

市場性

・消費者の安心・安全志向の高まりから、植物由来の原料にこだわる女性向けに化粧水を開発する。また、シラカバの大自然かつピュアなイメージを活かし、雪の白をイメージした「北海道ホワイトエッセ」と相乗効果が見込めるアロマテラピー用芳香蒸留水を開発する。

販路

・化粧水については、植物由来の原料にこだわる女性向けに通信販売および百貨店等で販売していくほか、十勝産の特産品として観光ホテルや空港等で観光客向けに販売する。アロマテラピー用芳香蒸留水については、今後成長が見込めるエステ業界を中心に販路を開拓していく。



【樹液の採取風景】



【シラカバの樹液】

地域資源における関係事業者との連携

・帯広畜産大学においてラットを用いた機能性試験を行うほか、北海道大学と共同で有効成分の分離・生成、チロシナーゼ阻害効果(メラニン生成の抑制)の研究等を行う。